☆かがやけ☆

倉敷市立上成小学校
学校だより　第１４号
令和６年３月２６日（火）

令和5年度が終わりました！本年度もお世話になりました！

本日、修了式を行いました。充実した日々を重ねつつ、令和５年度が無事終了しました。昨年５月からは、新型コロナウイルス感染症の５類移行により、様々な教育活動を概ねコロナ禍以前のような形で実施することができ、子供たちは、より生き生きと学校生活を送ることができたように思います。

本年度は、学校生活の基盤となる「上成小のＡＢＣＤ（凡事徹底）」と「ハート＆スマイル！チーム上成小」をテーマとして掲げました。このテーマの下、子供たちは日々の授業や様々な行事、係や委員会の活動、異学年交流活動などに、友達と仲良く助け合いながら取り組むことができました。

この２つのテーマに関して、１年間を通して意識付けを図ることにより、子供たちは前向きに挑戦・努力する中で、集団の力を高めながら、一人一人が確かな成長を遂げることができました。来年度も、子供たちが自分のよさと可能性を発揮し、友達と励まし合い、磨き合い、さらに大きく成長することを期待しています。

保護者の皆様には、ＰＴＡ活動を含めまして、多大なる御支援をいただきまして、誠にありがとうございました。来年度も、本校の教育に対する御理解と御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

充実した活動となった「なかよし班遊び」

71名の卒業生が、晴れやかに学び舎を巣立っていきました！

１９日（火）に卒業式を行いました。本年度はコロナ対応が緩和され、在校生を代表して５年生が参加するとともに、学校運営協議会の来賓の方々もお招きして実施することができました。

式には、７１名の卒業生が全員参加することができました。卒業証書を受け取る際の返事やまなざし、礼儀正しい所作、心のこもった感謝のメッセージや呼びかけなど、一人一人がとても立派な態度で式に臨み、６年間で身に付けた力を発揮し、晴れやかな表情で上成小学校を巣立っていきました。５年生の姿には、上成小学校のリーダーを引き継ぐ心構えがしっかりと表れていました。

式後には、来賓の方々から「本当によい式でした」とお褒めの言葉をいただき、子供たちの頑張りを誇らしく思いました。

卒業生には、自分の可能性を信じて、夢や目標の実現を目指して挑戦し続け、自分らしさを大切にして未来を切り拓いていってほしいと願っています。在校生には、上成小学校の素晴らしい伝統を受け継ぎ、さらに発展させていくことを期待しています。

新年度のスタートに向けて、楽しく充実した春休みにしよう！

春休みは、新年度のスタートをよりよく切ることができるように、心・頭・体をしっかりと準備する期間です。各学年で配付している「春休みのくらし」を御覧いただきまして、子供たちが規則正しく充実した毎日を過ごすことができるよう、お力添えをよろしくお願いいたします。

子供たちには、新しく入学してくる１年生にとって、上成小学校の先輩として頼りになるお兄さんやお姉さんになってくれることを期待しています。また、４月８日（月）の令和６年度始業式の日に、明るく元気な子供たちと会えることを楽しみにしています。